

## 技術・家庭 家庭分野

### ○ 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり



「見方・考え方」は  
教えたり評価したり  
しないですね？

そうです、「働かせる」ものです。生徒が発  
する言葉や記述、思考の流れなどを想像しな  
がら、発問や板書を考えましょう。



協力・協働	健康・快適・安全	生活文化の継承・創造	持続可能な社会の構築
性別や年齢、障害の有無をはじめ、社会を構成する多様な人々が、平等や人権を尊重し、協力して共に生きるといった視点や行動	衣食住の生活の営みを健康かつ快適で安全なものとなるよう工夫し、実践する視点や行動	衣食住や子育て、家族の営みには、長い年月を経て培ってきた生活の文化や知恵がある。それらを理解して今の時代に生かしたり、次の時代に継承したり、さらにそれらを踏まえて、今の時代こそ新たな生活文化を創り出したりする視点や行動	衣食住全般にわたって、消費の仕方や環境に配慮し、次世代へと持続可能な社会のバトンを渡す視点や行動

### 「個を活かす協働的な学び」の実現 「個に応じたきめ細かな指導」の充実

「授業づくりの三訓」を生かして（例）

しかけて待つ	語らせつないで	認め励ます
<p>■ <b>題材を貫く課題を設定する</b> 題材の導入部分で、学習する意義や目的を明確にする。</p> <p>◇ <b>手立ての例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目標 - 現状 = 課題</li> </ul> <p>にあてはめて、今の自分に足りない知識・技能に気付かせ、「知りたい」「身に付けたい」と意欲を喚起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他教科等との関連を図り、異世代の人々や地域・家庭との関わりを取り入れた題材を計画する。</li> </ul>	<p>■ <b>自己決定の理由を語る場を設定する</b> 価値観や優先順位が表出され、事物を比較する観点が豊富になる。</p> <p>◇ <b>手立ての例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>思考ツールを用いたワークシートの工夫により、自分の考えを整理できるようにする。</li> <li>「見方・考え方」の四つのキーワード（上記表）に基づいた視点で検討する。</li> </ul>	<p>■ <b>一連の学習過程の各場面で称賛する</b> 課題設定 → 計画 → 実践 → 振り返り の各場面に応じた声かけをする。</p> <p>◇ <b>手立ての例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計画 → 実践 では、試行錯誤しながら粘り強く取り組んでいる様子を称賛する。</li> <li>振り返り では、自分の家族や家庭生活に思いを巡らせ、改善策や新たな課題を見いだす姿を称賛する。</li> </ul>

#### ICTの活用について



幼児との触れ合い体験を含む題材の各場面におけるICTの活用例を紹介します。

##### 【題材の導入で】

- 事前に撮影しておいた、幼稚園の先生が幼児に関わる様子や、幼児の生活の様子の動画をクラウド上に保存しておき、同時に配信する。幼児の生活について問題を見いだして課題を設定することができるようにする。

##### 【幼児との触れ合い体験で】

- 幼児と触れ合う様子を互いに撮影し合い、実際には見ることができない自分の様子（表情、声、しぐさ等）を保存する。後日、自分の幼児への関わり方を振り返り、自己評価や改善に生かすことができる。

##### 【ペアやグループでの交流で】

- 互いに撮影し合った画像を見ながら、ペアやグループで考察を行うことができる。また、友達の間わり方と比較しながら、よりよい間わり方を考えることができる。また、ペアでの考察後、何度も画像を再生し、自己評価や改善に生かすことができる。



【参考】StuDX Style (<https://www.mext.go.jp/studxstyle/index2.html>)